

木島平村誘致企業第 1 号、地元で唯一の制御盤製造技術を活かし地域に貢献 社員の 8 割をリストラ、下請けからの脱却、後継者問題を経て、41 年目 国内トップシェアの業務用マッサージチェア「あんま王」シリーズの製造も

アイオイメディックホールディングス株式会社（所在地：神奈川県藤沢市、代表取締役：城田 裕之）の子会社で、健康機器の製造を行う株式会社相生電子（所在地：長野県下高井郡木島平村、代表取締役：城田 裕之）は、今年 6 月に創立 41 年を迎えます。下請けから脱却し、地元で唯一の制御盤製造技術を持ち、同時に国内トップシェアを誇る業務用マッサージチェア「あんま王」シリーズの製造も手掛けています。ここでは当社の歴史を、創立メンバーの一人である穂澤弘（前会長）のエピソードとともにご紹介いたします。



株式会社相生電子

創立メンバー・前会長 穂澤弘（あきざわ ひろし）

1953年、長野県木島平村生まれ。高校卒業後、建材営業、輸送会社を経て、個人事業主として木材、電子部品などを扱う事業を起業。1983年に有限会社相生電子（1985年株式会社へ改組）を創立、専務取締役就任。取締役製造部長、工場長を経て、2002年に代表取締役社長就任。2021年、会長就任。2023年、会長退任。趣味は野球。小学校から続け、過去には地域の社会人チームで活動。

「相生の松」から社名を命名。木島平村の雇用創出へ、誘致企業第 1 号として創立。

当社創立メンバーである穂澤の出身地であり、当社所在地の木島平村は産業が少なく、仕事は農業、豪雪地域ということもあり冬は外で作業がおこなえず、村外へ出稼ぎに行かなければならない状態でした。穂澤は「この状況を少しでも改善したい」という思いから、会社を作らなくてはいけないと考えていました。社会人になり数年後、木島平村の近隣、飯山市で個人事業主として電気・電子関係の仕事をおこなっていた穂澤は、義弟との事業の合併をきっかけに、木島平村で会社を立ち上げる準備を進めていきます。立ち上げにあたり村役場へ相談したところ、村内で閉園した保育園の建屋を使ってはどうかという村の提案と支援を受け、1983年6月、有限会社相生電子を創立し、村の誘致企業第1号となります。



保育園建屋（1980 年代）

当社社名の「相生」の由来は、保育園建屋に隣接する豊足穂神社にあった「相生の松」と呼ばれる 2 本の松と、「相生」という言葉が、会社と社員さらにお客様がお互いに成長していくように、という願いを込めて命名されました。創立当時、大手メーカー半導体素子の量産協力工場として稼働を開始し、創立から 2 年半後に株式会社へ改組後も、大手メーカーの下請けをメインに事業を続けていくことになります。



保育園建屋の隣に工場を新築（1985 年）



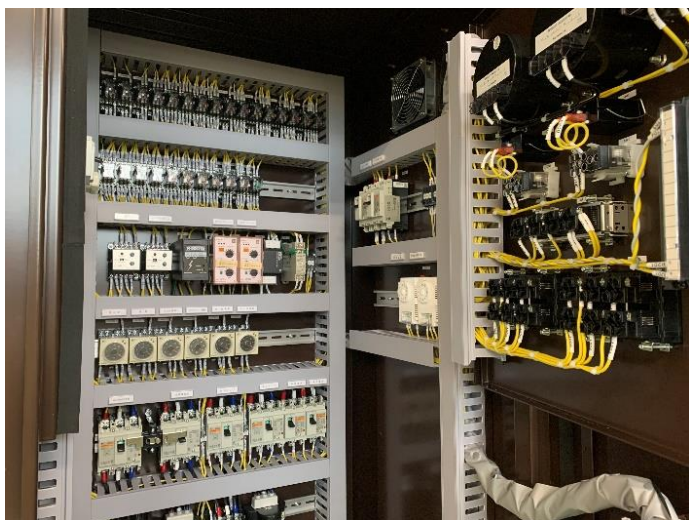
量産工場当時の様子

社員の約 8 割をリストラする苦渋の決断。下請けからの脱却を目指し、地元で唯一の制御盤製造は公共施設を中心に導入多数。業務用マッサージチェアは国内トップシェアへ。

大手メーカーの下請けの形で事業を開始した当社ですが、時代の流れとともに、取引先メーカーは製造を海外でおこなうようになります。最盛期には 150 人ほどの社員が当社で働いていましたが、下請けをしていた受注量が落ち込み、リストラせざるを得ない状況に追い込まれました。当時の状況について、滝澤は「できるだけことはしたが、社員をリストラすることは情けなくて一番つらい出来事だった。我々の会社は地元の人が多く、会社を続けていると元社員と顔を合わせることがあり、しばらく辛かった。」と苦渋の決断を振り返ります。

最終的に 3 度のリストラをおこない、残った 25 人ほどの社員とともに再スタートをきることになりました。これまで下請けメインだった事業からの脱却を目指し、別事業として始めていた制御盤や工事業などに将来の可能性を賭け、制御事業へ力を入れていきます。この事業は現在の制御システム部門へ引き継がれ、長年培った技術力をもとに、公共施設の監視システムや豪雪地域特有の消雪装置の制御など、地域に根差した業務を手掛けています。木島平で唯一、制御盤の製造技術を持つことから、地元の設備業者から数多くの取引をいただいております。当社ブランドのソフトウェアや制御盤は県内市町村の上下水道やダム・プラントなど、様々な場所への導入実績があります。

また、制御事業とは別に、取引先の会社から健康機器の製造を依頼され、医療機器の製造および販売業の認証を取得したことから、健康機器・医療機器の分野へと事業を広げていきます。その後、展示会で日本メディック（現グループ会社）と出会い、業務用マッサージチェア「あんま王」シリーズの製造をおこなうこととなります。2012 年に初代「あんま王」を発売開始後、「あんま王」シリーズの累計販売台数は 15,000 台を突破、業務用マッサージチェアとしては国内トップシェアを誇るまでになりました。



制御盤



マッサージチェア

後継者に悩んだ 7 年間、事業承継後はホールディングス化で製販一体の体制強化へ

穂澤は前々から 2014 年、60 歳で社長を引退しようと考えていましたが、後継者をどうするべきか悩みます。社内からの選任や M & A での事業承継など、様々な選択を検討していましたが、なかなか決断に至りませんでした。そのような中、「あんま王」シリーズの開発を共におこなっていた日本メディックの城田裕之社長（当時）に相談をしているうちに、「業界に顔が利き、人脈もあり技術者側の仕事もできる城田さんが適任である。」と思い、穂澤から事業承継の提案をしたところ、快諾を得ることができました。

当初穂澤が社長の引退を考えていた年から 7 年後、2021 年 3 月に城田が事業を引き継ぎ、代表取締役社長に就任しました。同時に、製造・販売の一本化と組織の体制強化を図るため、アイオイメディックホールディングスの子会社になります。企画・製造・販売を担う 3 社がグループ会社化したことで、グループ会社間の連携が強化され、製品開発に関わる迅速な意思決定が可能になりました。

今年、経営の場から退き 3 年になる穂澤は、「商売はすべて人との繋がりであり、お客様のために新製品の開発や製造をする。働いている従業員も大切に、地域のため、世の中のためにならなければいけない。社員は社是、目標、方針をしっかりと理解して、悩んだときはそれに基づいて判断してほしい。失敗しても次に活かせばいい。」と今後への期待を語りました。

「生まれ育った地域をなんとかしたい」という穂澤の想いで創立された当社は昨年 40 周年を迎え、村内に新たな工場の新設や、地元ハマッサージチェアの寄贈、新製品のふるさと納税返礼品登録など、地域振興の一助になるように努めてまいりました。今後も、当社の会社方針でもある“「とりあえず相談してみるか」と頼られる会社”を目指し、地域社会の発展に取り組んでまいります。

【相生電子企業概要】

社 名	株式会社相生電子
代 表	城田 裕之
所 在 地	長野県下高井郡木島平村往郷 1027
ホームページ	https://aioi-net.co.jp/
T E L	0269-82-3918
創 立	1983 年 6 月 21 日
設 立	1985 年 12 月 20 日
事 業 内 容	医療機器開発製造販売、健康器具開発設計、ソフトウェア開発、制御盤製造

【アイオイメディックホールディングス企業概要】

社 名	アイオイメディックホールディングス株式会社
代 表	城田 裕之
所 在 地	神奈川県藤沢市下土棚 468-1
T E L	0466-47-3128
設 立	2021 年 1 月
事 業 内 容	グループ経営戦略策定・管理並びにそれらに付帯する業務

プレスリリースに関する報道関係者お問い合わせ先

アイオイメディックホールディングス 広報事務局 担当：滝澤・込山

TEL：0269-82-4107 FAX：0269-82-4108 Email: pr-info@aioi-net.co.jp